

下町河川 Tomorrow

東京都の江東内部河川流域連絡会の情報紙（会議録）

平成19年8月29日（水）

第27回（第5期第1回）江東内部河川流域連絡会を開催



↑ 第5期の流域連絡会委員



会議の様子 →

- ・「第27回（第5期第1回）江東内部河川流域連絡会」を、午後2時から午後4時30分の約2時間半、東京都第五建設事務所・江東治水事務所1階会議室にて開催しました。
- ・都民委員7名と行政委員11名等が参加しました。 ⇒ 名簿は6ページ
- ・はじめに、各委員の自己紹介と座長の選出が行われました。そして、事務局及び行政委員から江東内部河川の整備事業についての情報提供があり、意見交換を行いました。

流域連絡会の目的と設置

江東内部河川を「人々に親しまれ、くらしのなかに生きる川」とするためには、都民と行政が共通認識に基づき協働・連携して川づくりを進めていくことが重要です。

そこで、流域の住民、河川に関心を持ち活動している団体、区及び都が河川について、情報や意見交換等を行うことを目的として、江東内部河川流域連絡会を設置しました。

自己紹介及び川づくりへの意見、提案等

- ◆新東京タワーが建つが、北十間川、横十間川等や、埋めてしまった川を元に戻して舟運を行えば客が乗るのではないか。また、水上バスは鉄道駅との結節なしには発展しないのではないか。
- ◆撤去した橋については、看板だけでもよいが、何かモニュメントを残せないか。
- ◆河川敷が汚い。堅川の松本橋は特に汚いので、地域住民と一緒に清掃した。
- ◆墨田区でボートを20年間行っている。水質は良くなってきたが、まだまだかなと思う。ゆくゆくはホテルや鳥、蝶や昆虫などが飛び交うような河川で、ボートを漕ぎたい。
- ◆ボートでは、国民体育大会（2013年）、インターハイ（2014年）で、地元で育てた子供たちが全国大会で活躍できるよう、江東内部河川を整備していただきたい。
- ◆横十間川は生活動線になっていて、自転車利用が多い。危ないという意見もあるが、自転車利用についても考慮してあげないと可哀想だ。
- ◆通航標識が色あせている箇所がある。点検してはどうか。
- ◆川の堤防に絵を描くと言うことで、地元の小中学校や町会を巻き込めば、川と地元が友好できる。
- ◆和船を横十間川以外に乗りたいとよく言われる。横十間川親水公園から小名木川に通航できるように、水門等を整備するにはどうしたら良いか考えている。
- ◆本会のテーマからはずれのかもしれないが、江東内部地域の大震災や洪水時の安全対策について再確認しながら、住民がどう対応すべきなのか、議論できるような資料（ハザードマップや避難場所等）を元に検討してはどうか。
- ◆減災という視点から、橋の整備・補修を進めて欲しい。



【所長挨拶】（概要）

- ・「下町河川の明日を創る会」という、都民と行政と学識経験者で構成する会で、多くの都民の方から意見を聞いて川づくりに役立てたいという報告書をまとめた経験があります。
- ・河川行政そのものは息が長いですし、河川というのはずっと地域にあり続けるということから、今後とも長いお付き合いで行政と都民の皆様が一体となっていていい川をつくり、いい川を守って育てていくという時代だという思いです。

行政委員等からの情報提供

江東内部河川整備事業

【治水対策】

大地震時の護岸倒壊による水害から江東三角地帯を守るため、おおむね地域を東西に二分して、地盤高が特に低い東側地域の河川は、平常水位を低下する水位低下と河道整備を実施し、比較的地盤高が高い西側地域の河川は、耐震護岸で整備を進めています。

東側河川については、二段階で水位低下を実施しその後、河道整備を進めて平成 18 年度末までに 35%が完成し、西側河川については、耐震護岸の 66%が完成しています。

東京都は今後とも、江東内部河川が「人々に親しまれ、くらしのなかに生きる川」となるよう整備を進めていきます。



北十間川・小原橋から東武亀戸線を望む（墨田区立花一丁目・江東区亀戸四丁目）

【小名木川 ～江戸情緒を演出する川づくり】

以前はコンクリートの壁のようになっていた護岸を取り除き、江戸風といった整備に作り替えている。現在、旧中川との合流点付近を整備したが、引き続き整備していきます。

【扇橋閘門の施設開放及び観光資源化】

平成 19 年 7 月 20 日に扇橋閘門の施設開放を行いました。

また、平成 19 年度工事として、扇橋閘門の操作室が（2 階）を見学できるよう、施設に外階段を設置します。

江東内部河川を活用したイベント

ボート教室やリバーツアー、深川のさくらまつり等が行われています。東京都でも河川愛護月間に「川を歩こう 旧中川」等のイベントを実施しました。また、いろいろなイベントに江東内部河川の河川事業紹介パネルを持参して、アピールしています。

親水公園では、和船乗船体験等のイベントが行われています。



「川を歩こう 旧中川」のイベント

各区の事業紹介

【墨田区】

①中平井川架替整備事業（旧中川）

- ・旧中川に架かっている中平井橋を、墨田区と江戸川区の共同事業で架替工事中です。平成20年3月末に一般交通開放を予定しています。
- ・橋の両側に歩道を整備するとともに、バリアフリー化のため、橋の中央部の高さを抑えてフラット化しています。

②橋梁維持事業

- ・堅川に架かる2橋を補修工事し、架替までの延命化を図ります。

③北十間川水辺空間の整備事業

- ・新タワー建設を契機として、「北十間川水辺活用構想」をまとめました。新タワー開業時に隣接する北十間川において、散策が楽しめるデッキや、観光を意識した舟運のための船着場の整備を考えているところです。



【江東区】

①歩行者・自転車専用橋の整備（小名木川）

- ・平成20年3月20日に完了予定です。修景については、小名木川の江戸情緒に併せて行っていきます。

②江東内部河川での環境整備

- ・横十間川（大島地区と毛利地区の区間）では、橋懸風の散策路を改修します。
- ・堅川河川敷公園では、旧亀島橋から約800m区間を暫定工事を行います。
- ・仙台堀川公園では、不要河川扱いになった川を普通河川に変えて、7m程度の水路を整備します。
- ・横十間川親水公園の改修工事として、園路の拡幅工事を行います。
- ・万年橋のライトアップ工事を行います。

【江戸川区】

- ・旧中川の堤防に桜を継続的に植栽しています。今年も蔵前橋通りの少し北側に20本ほど植栽する計画です。また、JR総武線のすぐ下流側では桜等の植栽整備を進めており、ベンチ・パーゴラ等の休養施設整備の検討をしております。

東京都公園協会の河川関連事業

東京都公園協会では、次のような事業を実施しています。

| | |
|---------------|--|
| ①公益事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・水上バスにのり河川事業を紹介・視察する、テクニカルツアー ・河川清掃等していただいているボランティア団体への助成 ・隅田川のテラスの花壇に花植え、水やりなどの作業をやっていただいている方への助成（「花守さん」） |
| ②河川管理 受託事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災船着場の管理、扇橋閘門や隅田川テラス等の管理など |
| ③舟運事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・東京都から3隻の水上バスを借用しての舟運事業 |

都民委員からの情報提供

●和船乗船体験

和船友の会は、毎週水曜日に操船しております。会員は 50 名で「さくらまつり」や「水彩フェスティバル」で操船しております。船に乗ることによって、水のきれいさ、匂い、樹木の景観というものを大勢の方に眺めていただきたいと思っています。

●旧中川灯籠流し

昭和 20 年 3 月の東京大空襲では、猛火を逃れようと川に入った約 3000 人が犠牲となりました。江東区と江戸川区の「旧中川灯籠流し実行委員会」では、犠牲者の冥福と平和を願い毎年 8 月 15 日に、旧中川・ふれあい橋付近で灯籠流しを実施しています。

意見交換

◆都民委員 ◇行政委員

- ◆外郭堤防の荒川や隅田川について、スーパー堤防の計画、地震に対して安全であるという情報提供をしてほしい。
- ◇次回以降に資料を提供して説明していきたいと考えています。
- ◆ボートの乗降のために喫水の低い船着場は整備できないか。
- ◇江東内部河川にて今後整備する箇所については考えていきたいと思います。
- ◆扇橋閘門は実際に通過すると汚れがひどく、臭いがきつい。観光施設とするには、汚れをとり塗装した方がよい。また、ボート練習中に、トイレ休憩で扇橋閘門の船着場を借用することがあるが、喫水が高い。ボートの乗降を考慮できないか。
- ◇再塗装の検討や、高圧洗浄等の対策はとっているが解決策はでていません。船着場のボートとの段差については改善していきたいと考えています。また、トイレの整備についても江東区の公園との一体的利用を含めて考えていきたいと思います。
- ◆豎川河川敷公園を整備する際に、一部をボートの船置場として整備できないか。
- ◇今後整備を図る上で、ご意見としてお伺いしておきたいと思います。
- ◆横十間川の猿江恩賜公園地先の板敷きの通路の改修は是非進めて欲しい。
- ◆小名木川の整備で船が停泊できるような場所やフェンスをはずせるようにするなどできるのだろうか。また、トイレはつくるのか。
- ◇船着場は数カ所整備する計画です。また、トイレは川の中には整備できないので、区の公園のトイレが隣接していれば一体的に利用ができると考えます。
- ◆合流改善クイックプランのその後の状況についても情報提供して欲しい。
- ◇次回以降に情報提供します。

流域連絡会の今後の予定

今期の流域連絡会は年 4 回程度開催し、次回は 10 月下旬頃に船による現地見学会を予定しています。

江東内部河川流域連絡会・委員名簿

| | | 住 所 ・ 団 体 名 | 氏 名 |
|-----------------------|-------------------------------|--------------|--------------|
| 都 民 委 員 | 個 人 | 墨田区 | 梅原 博明 |
| | | 墨田区 | ふたき 二木 祥一 |
| | | 墨田区（区内在勤） | 正岡 久武 |
| | | 江東区 | 菊地 進一 |
| | | 江東区 | 黒木 正幸 |
| | | 江東区 | ひみ 氷見 修三 |
| | | 江東区 | 吉田 正子 |
| | 団 体 | 江戸川区 | 山内 久二 |
| | | 江東区 江東区和船友の会 | 松島 信治郎 |
| | | 江東区 江東区和船友の会 | 三好 寿雄 |
| | 江戸川区 旧中川灯籠流し実行委員会 | 江頭 正恭 | |
| | 江戸川区 小松川平井地区連合町会 | 谷川 貞夫 | |
| | | 所 属 ・ 職 名 | 氏 名 |
| 行 政 委 員 | 墨田区都市計画部都市整備担当道路公園課長 | 渡辺 茂男 | |
| | 江東区土木部水辺と緑の課長 | 荒木 猛男 | |
| | 江戸川区土木部計画課長 | 立原 直正 | |
| | 東京都環境局自然環境部水環境課長 | 池田 茂 | |
| | 東京都下水道局建設部土木設計課長 | 猪八重 勇 | |
| | 東京都下水道局東部第一管理事務所ポンプ施設課長 | 安藤 哲男 | |
| | 財団法人 東京都公園協会水辺事業課長 | 植村 敦子 | |
| | 東京都建設局河川部副参事（河川管理制度担当） | 小谷 健 | |
| | 東京都建設局河川部副参事（総合治水・低地河川防災計画担当） | 野村 隆 | |
| | 東京都建設局第五建設事務所管理課長 | 勝見 恭子 | |
| 東京都建設局江東治水事務所内部河川工事課長 | 小林 一浩 ◎ | | |
| 東京都建設局江東治水事務所水門管理課長 | 土屋 彰夫 | | |

◎ 座長

連絡先：江東内部河川流域連絡会事務局（東京都江東治水事務所内部河川工事課内）

担当：吉岡、清水

TEL：03-3692-4945（直通） FAX 03-3696-6499

Email-address：S0200225@section.metro.tokyo.jp